



2016年2月23日

学校安全のグローバルスタンダードをめざして 学校危機メンタルサポートセンターフォーラムを開催

大阪教育大学では、学校安全のグローバルスタンダードモデルを展開していくためのさまざまなプロジェクトに取り組み、その知見を活かして日本独自の学校安全モデル「セーフティプロモーションスクール（SPS）」を提唱しています。今回のフォーラムでは、SPS活動の国内外における実践成果の発信と共有を通じて、これからの学校安全に対する認識を深めるとともに、SPSの国際的な展開の現状と可能性について提案します。

記

【日時】平成28年3月4日（金） 13:00～17:00

【場所】さつきホール（国際教育センター池田2F：大阪教育大学附属高等学校池田校舎内）

【主催】大阪教育大学 【共催】日本セーフティプロモーションスクール協議会

【テーマ】 学校危機の諸相とその予防戦略を考える

— 「セーフティプロモーションスクール」実践成果の共有と協働を目指して —

【取材申込】 事前に電話にて学校危機メンタルサポートセンター事務係までご連絡ください。

【問合せ・取材申込み先】 学校危機メンタルサポートセンター TEL：072-752-9905

詳細は別紙資料及び学校危機メンタルサポートセンターのウェブサイトをご覧ください。

http://nmssc.osaka-kyoiku.ac.jp/educational_activity/1593

【参考】 セーフティプロモーションスクールとは

セーフティプロモーションスクール（Safety Promotion School: SPS）とは、「自助・共助・公助」の理念のもと、日本独自の学校安全の考え方を基盤とする包括的な安全推進を目的として構築された取り組みです。SPSの指標に基づき計画・実践・評価を継続的に行っている学校を「セーフティプロモーションスクール」として認証し、国内はもとより、多くの課題を共有するアジア・太平洋地域において、学校安全推進の取り組みの発信を通じて相互に安全推進の成果を高め合うことをめざす制度です。認証にあたっては、教職員、子ども、保護者、地域が学校安全の重要性を共感し、協働して継続的に学校安全に取り組んでいることが重要となります。

平成27年3月に大阪教育大学附属池田小学校、同附属池田中学校、東京都台東区立金竜小学校の3校が認証され、現在4府県18校が認証に向けた取り組みを進めています。また、文部科学省が平成28年度予算案に児童生徒の安全に関わる取り組みへの補助金を計上し、認証経費の補助を受けられることにより、普及活動のさらなる促進が期待されます。